

中国研修 感想

総合理工学部 機械電気電子工学科 友廣祐太郎

私にとって初めてだった海外。そこでの出来事について書いてみようと思う。

場所は中国。行くきっかけはたまたまグローバル系の講義でこの研修を知って海外に行ってみたかった私にとって都合のいい条件であったことと、地域復興にも興味があったのでそういう面でも勉強になると思い応募した。

9月13日から17日まで中国で滞在していろいろな体験をさせてもらった。まず中国に降り立って最初に思ったことは空気の汚さだ。ニュースなどで何度も報道されてきているので知ってはいたがやはり百聞は一見に如かずというだけあって実際にその場にいるとPM2.5の深刻さが分かった。また食事だが、世界3大料理である中華は基本的にどのお店でも美味しく普段は中華料理をあまり食べない私でも何回もおかわりするほどだった。さすがにサソリの中から揚げが食べられるとは思っていなかったが。お酒も美味しくて、度数が減茶苦茶高いにもかかわらず飲んでしまった。もしかしたら今までの中で一番おいしかったかもしれない。

こんな風に色々なことをさせてもらったが一番の思い出はやはり万里の頂上だろう。人生で一度は行ってみたいと思っていた場所で行くことが決まった時にはとても興奮していた。ホテルからバスに乗って約2時間ほどでつき案外近いんだなと思った。バスを降りて景色を見渡すと日本では見られない険しい山々の中に写真や映像でしか見たことの無い万里の長城があってなんだか感動してしまった。張り切って長城を登って行っててっぺんから見下ろすとその風景は本当に雄大で世界の中でも類を見ないほどの歴史の長さを誇る場所に身を置けていると思うだけで今までは無い感情が芽生えてこの為だけでも中国にきて良かったなと思うほどだった。

そんなこんなで肉体的にはきつい位の過密スケジュールだったがその分とても充実していて海外にまた行きたいと思うような素晴らしい研修だった。とりあえず英語を勉強して次の機会を楽しみにしておこうと思う。

